

測量計算・電子野帳 (TS)

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2022/04

Ver3.9.3 で追加、修正された機能を説明します。

- ・「SIMA 保存」で、連続線データの路線名称を変更

1、「SIMA 保存」で、連続線データの路線名称を変更

要望がありましたので、変更しました。

ラインデータは、路線の直線データで保存されます。

(”結線を画地開放で保存”にチェックを付けていない場合)
この時、路線名称を付加できますが、今までは連番の名称でした。

この状態で、**WingneoINFINITY**にてSIMA読み込みすると
区画データが、何百と出来るので纏めた区画データにしたいという事でした。
路線名称を、同一にすると別々のラインデータも1区画に出来るという事なので
下記の仕様に変更しました。

SIMAの連続線データの路線名称欄をラインデータの登録した日付に変更しました。
1日のラインデータが1区画として管理できます。

10日間、ラインデータを保存した場合、SIMAを読み込むと10区画(日付)に分かれて
表示される事になります。

F00,1,0,22-04-10,7,

- ・
- ・

F00,2,0,22-04-10,7,

- ・
- ・

の様に、路線名称は日付になります。

同一日付のデータは、**WingneoINFINITY**で1区画にまとめられて
表示されます。